



大谷戸 太郎さんの一日 ～PTAって、なあに？～

PTAとは、学校に通う子どもたちの健やかな成長のために、先生と親だけでなく、家庭、学校、地域社会全体がお互いに協力し合ってさまざまな活動を行う集まりです。一日の生活に沿って、PTA活動がどのように皆さんの生活の身近に存在しているか、ご紹介いたします。

学年委員会

車の通行量が多いなど、通学路での危険な場所で子どもたちを見守り、安全な登校を支える登校安全協力の計画を行います。

おはようございまーす！

おはよう！
車に気を付けてね！



通学路で



役員会

「夏休み親と子の工作教室」の開催、学校行事での先生方のお手伝いなどで、楽しい学校生活をサポートしています。また、中原区PTA連絡協議会への参加により、近隣他校や地域の方々との連携を深め、多くの皆さんとともに、子どもたちの成長を見守っています。

校外委員会

校外パトロールの割り振りと実施、こども110番の活動にご協力いただいているお宅や施設と連携することで、地域全体で、子どもの安全を見守っています。



厚生委員会

近隣他校と共同での資源ごみの収集などによって、地域の美化に協力しています。このようなりサイクル運動を通じ、PTAが地域環境保護に積極的に関与していくことで、その重要性を実践的に子どもたちに伝えています。

安心だね



よくがんばったね！！



学校で

学年委員会

ベルマークの収集、インクカートリッジの回収などによって、学校生活をより安心・安全・快適にするのに役立つ道具類などを寄贈しています。また、この活動に協力することで、特別支援学級や被災地の学校の支援、さらには、アジアの子どもたちを助けるNPO団体への支援など、様々な教育援助に協力しております。

ご家庭で

広報委員会

普段の学校での生活や学校行事、さらに、保護者や地域の方々の活動の様子などを取材し、一年に数回、広報誌を発行して、学校での子どもたちのいきいきとした様子や、学校外での心温まる話題などを、ご家庭と地域の方々にお届けしています。